



第五回配本 姫路市史第十五卷 上

別編

民俗編

監修 神戸大学名誉教授

八木 哲浩

民俗編目次と執筆者

一	年中行事	姫路市文化財嘱託調査員	今井 登子
1	正月の行事		
2	春の行事		
3	夏の行事		
4	秋の行事		
5	冬の行事		
二	祭礼と民俗芸能	元姫路短期大学教授	永井 俊雄
1	播磨国総社		
2	大塩天満神社	武庫川女子大学教授	地主 喬
3	松原八幡神社		
4	魚吹八幡神社		
5	正八幡神社		
6	書写山円教寺		
三	民間信仰	武庫川女子大学教授	地主 喬
1	伊勢信仰		
2	広峯信仰		
3	海神信仰		
4	荒神信仰		
四	人生儀礼	武庫川女子大学教授	地主 喬
1	産 育		
2	子どもの日々		
3	婚 姻		
4	人生のふし		
5	葬送儀礼		
五	諸職と民具	甲南大学職員	佐々木泰彦
1	民 具		
六	絵 馬	姫路市文化財保護審議会委員	増田 重信
1	絵馬の歴史		
2	姫路の絵馬		
3	絵馬の奉納者		
4	絵馬の画工と絵馬屋		
5	姫路の絵馬の地域性		
七	民謡と伝説	大阪教育大学非常勤講師	藤井 昭三
1	民 謡		
2	伝 説		
八	方言	甲南女子大学教授	鎌田 良一
1	アクセント		
2	音 韻		
3	文 法		
4	語 彙		
5	文 献		
6	動態調査		

発行 姫路市

別編 民俗編の刊行にあたって

地主・裔

市川の東側では、荒神さんは台所の守護神、火の神で、すべて屋内に祀られている。ところが川の西側では、荒神さんはそこに住む人びとを守護する産土神であり、すべて屋外に祀られている。両者の境界に位置する妻鹿や松原では、屋内型と屋外型が混在しており、市川を境にして荒神信仰の内容が異なっていることを明確に示している。

市川を境に民俗に相違があることは祭記や民俗芸能でもみられることである。船津の正八幡神社の秋祭に奉納される龍王舞（市指定文化財）は、神霊の露払いとして悪魔を払う舞である。この龍王舞も、加東郡社町上鴨田住吉神社（国指定文化財）や加西市北条町住吉神社の舞（県指定文化財）に代表されるように、川の東側で現在も行われている。そして正八幡神社を西の端として、この舞は市川の西側にはみられない。

大塚天満宮の秋祭の神事・ツ物は神の依りまして、これを迎えて祭がはじまる。このツ物に対して獅子舞（県指定文化財）や屋台の民俗芸能が奉納されるのである。このツ物はかつては全国的に分布していたが、神輿などがあらわれると消えて行き、今に残る所は少ない。ところがこの神事が今も大塚天満宮や曾根天満宮などの旧印南郡に残っている。松原など旧節東郡でもかつて行われていたと伝えられ、これまたすべて市川東岸の地でみられる事例である。

また市川をはさんである東の松原、西の魚吹、両八幡神社の祭礼をみても両者に歴然たる違いがある。剛の松原・まの魚吹、屋台の松原・植尻の魚吹というようにその風流はさきだつて違っている。

静かに流れる市川であるが、かつての市川の偉力は大きく、民俗の上にもその影を色濃く残しているといえる。

なお、市川の祭礼、民俗芸能の中心はやはり総社である。本書によって、ツ山やツ山神事の意味についても考えていただきたい。

（別編民俗編特別執筆：武庫川女子大学教授

写真（瀬まつり、ツ山）は、北村泰生提供

民俗編購読申込みについて

- ・本のかたち A5判 約八〇〇頁 上製本 中性紙使用 表紙は別染高級装丁用織物使用 貼箱入
- ・頒 価 五三〇〇円 送料 五〇〇円
- ・発売予定 平成四年九月
- ・頒布方法 直接購入希望の方は、史料整理担当、又は市役所（一階）市政情報センターでお求め下さい。
- ・申込先 郵送希望の方は、電話で史料整理担当へ申し込んで下さい。
- ―城内図書館 史料整理担当―
〒六七〇 姫路市本町六八―二五八（日本城郭研究センター内）
電話（〇七九二）八九―四八八六

既 刊 案 内

- 第一回配本（昭和六十二年）
 - ◎姫路市史第十巻史料編 近世Ⅰ A5判 九一八頁
 - 1 姫路藩史料Ⅰ（池田・三次松平氏時代）
 - 2 姫路藩史料Ⅱ（酒井氏時代）
 - 3 幕府・諸藩史料 付図（別箱）姫路城下町絵図・解説図
 - 頒価六、三〇〇円 送料五〇〇円
 - 第二回配本（昭和六十二年）
 - ◎姫路市史第十四巻別編 姫路城 A5判 九二二頁
 - 1 姫路城の歴史
 - 2 姫路城の構成
 - 3 姫路城昭和の大修理
 - 4 姫路城の文学・話題
 - 5 資料編 付図（別箱）姫路城郭図
 - 頒価五、五〇〇円 送料五〇〇円
 - 第三回配本（平成二年）
 - ◎姫路市史第十二巻史料編 近現代Ⅰ A5判 八四四頁
 - 明治期の1 行政と政治
 - 2 教育
 - 3 産業と経済
 - 4 社会生活と文化
 - 5 軍事等 付図（別箱）姫路市街図、飾西・飾東郡全図等
 - 頒価六、二〇〇円 送料五〇〇円
 - 第四回配本（平成四年）
 - ◎姫路市史第三巻本編 近世Ⅰ A5判 五八六頁
 - 幕藩体制の成立期・整備期・展開期それぞれの姫路
 - 付図（別箱）姫路城下諸町絵図集・解説図
 - 頒価五、四〇〇円 送料五〇〇円

発刊当時のチラシにつき表示されていない巻もありますが、姫路市史は全巻（16巻23冊）発刊済です。